



地域脱炭素に向けた ソリューションサービスと取り組みについて

2022年10月26日
北海道電力(株)

会社概要

会社名	北海道電力株式会社（設立1951年5月1日）
主な事業	・電気事業・熱供給事業・ガス供給事業 ・情報処理・電気通信事業 ・建設工事の調査、設計及び施工管理 ・各種コンサルティング など
グループ会社	14社（2022年9月末現在）



ほくでんグループは北海道に根差す企業として、北海道の経済やお客さまの暮らしを支え、事業の持続的な成長と持続可能な社会の実現に努めてまいりました。

2050年の北海道におけるエネルギー全体のカーボンニュートラルの実現に最大限挑戦していくことで、地域の発展に貢献します。

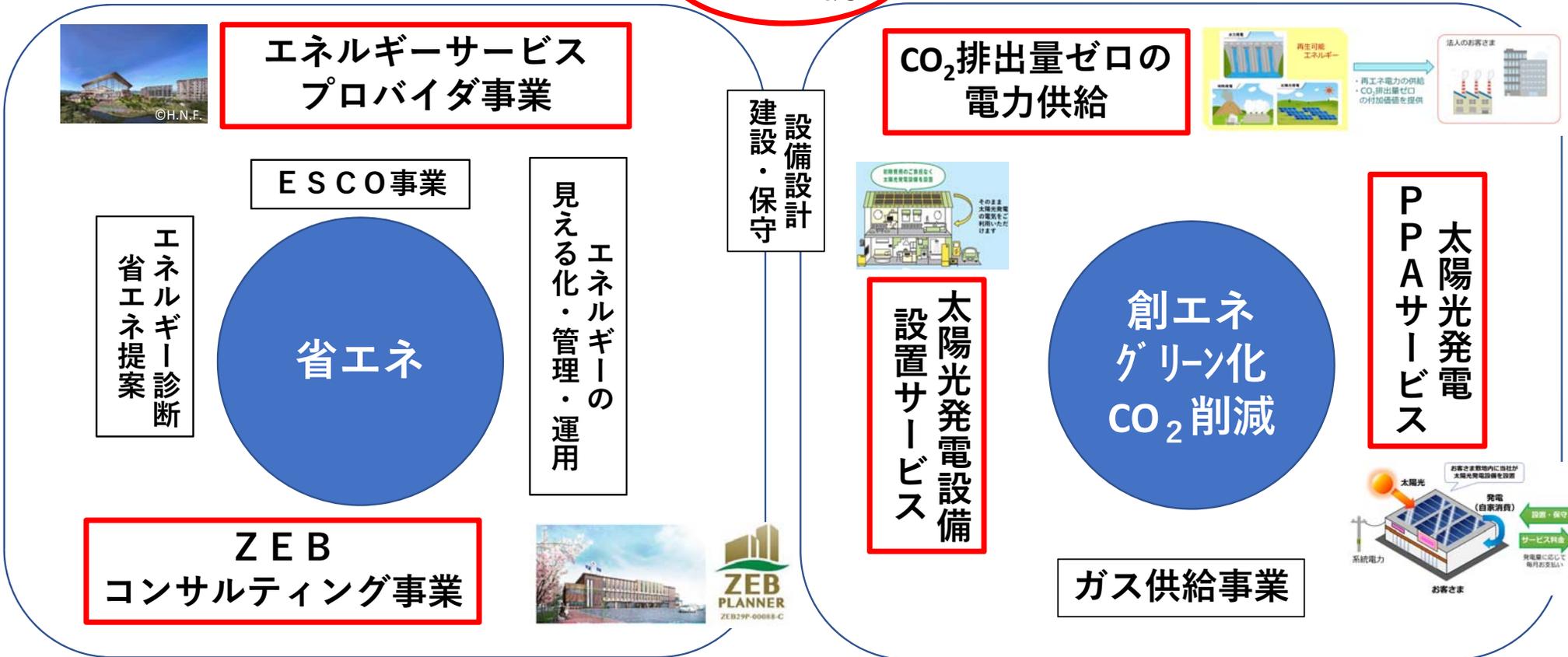
『ほくでんグループ「2050年カーボンニュートラル」を目指して』より

ほくでんグループは、地域の総合エネルギー企業として培ってきた「省エネルギー」、「再エネの導入・利活用」に関する技術・ノウハウに、事業領域拡大や研究開発で得られた成果を組み合わせ、地域の脱炭素化、新たな価値創造に貢献してまいります。

地域脱炭素に向けたソリューションサービスと取り組み

自治体等との連携

今回ご紹介するソリューション
取り組みなど



地域の経済発展や課題解決に向けた取り組み
(**レジリエンス**・**EV**・**水素**・エネルギーリソース統合制御)

エネルギー利用の効率化など省エネにお応えするサービス

エネルギーサービスプロバイダ（ESP）事業

- ▶ 「省エネ・高効率機器の導入」から「エネルギー調達」「エネルギー関連設備の効率的な運用・最適な保守管理」に至るまで、一括してサービスをご提供するESP事業を推進しています。
- ▶ 北海道の新たなシンボルとなる「エスコンフィールドHOKKAIDO」を、サービスを通じてサポートをしています。

省エネ・高効率
機器の設置

エネルギー(電気・
ガス)、水の調達

AI・ICTを活用した
設備運用



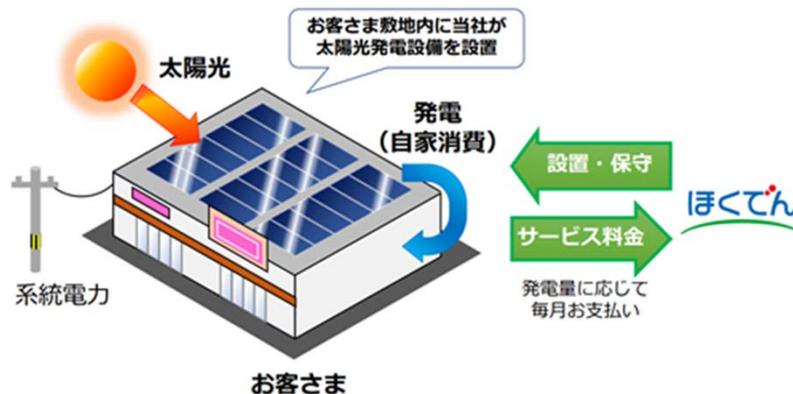
ネットゼロエネルギービル（ZEB） コンサルティング事業

- ▶ 快適な室内環境を保ちながら、高断熱化・自然エネルギーの利用・高効率設備などにより、消費するエネルギー量を大幅に削減するZEBの実現に向け、ZEBプランナーとして、北電総合設計(株)とともに計画・設計から竣工後のエネルギーの分析・運用改善に至るまでサポートをしています。
- ▶ 複数の役場庁舎ほか商業施設、事務所などのZEB化に、ZEBプランナーとして参画しサポートをしています。



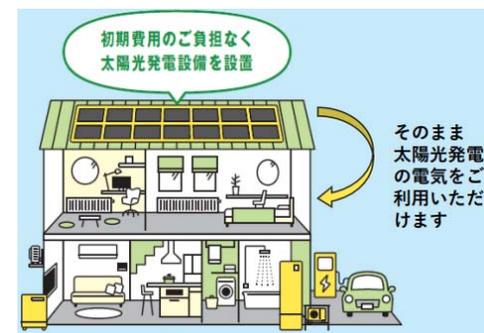
太陽光発電PPA (設備設置・所有・電力供給) サービス

- ▶ 脱炭素化への取り組みをお手伝いするサービスとして、当社が第三者として太陽光発電設備をお客さま敷地内に所有・設置し、発電した電力をお客さまへ供給。
- ▶ また、設備の点検や付帯設備の更新などは、当社で一括して行うことで、お客さまが再エネ電力を利用するにあたり、初期投資や運用面のご負担を軽減してご利用いただくサービスを展開しています。
- ▶ これまでに商業施設などに導入をしています。



戸建住宅への太陽光発電設備設置サービス

- ▶ 戸建住宅を新築されるお客さま向けに、初期費用なしで太陽光発電設備をご利用いただけるリースサービスをご提供しています。
- ▶ リース期間終了後は、太陽光発電設備をお客さまにお譲りします。
- ▶ ニーズに合わせて、蓄電池・エコキュートEV充電設備もご用意しています。



CO₂排出量ゼロの電力供給サービス

- ▶ 再エネ電力導入比率向上の側面から、当社保有の再エネ由来の非化石証書を活用した実質的に再エネ100%でCO₂排出量ゼロのプランや、水力発電を中心とした100%再エネ由来の電力をお届けするプランを用意しています。

石狩市との取り組み

- ▶ 石狩市と北海道電力は、石狩市における再エネ発電事業等に関し、石狩市のより一層の地域活性化を図るため地域連携協定を締結しました。
- ▶ 「石狩REゾーン」における再エネ地産地消の検討、石狩湾新港エリアでの洋上風力の開発検討、再エネ由来の水素製造および活用に向けた検討など、協働して検討を進めております。



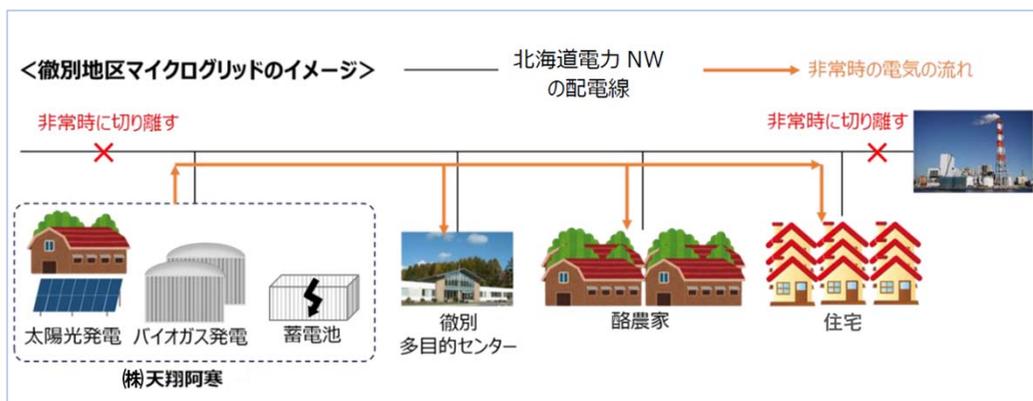
(株)ニセコまちとの取り組み

- ▶ 「NISEKO生活・モデル地区構築事業」において、ニセコ町などが出資する事業者と包括連携協定を締結し、SDGsの理念を踏まえた新たなまちづくりに取り組んでいます。
- ▶ スマート電化等による住宅の省エネ、再エネ等を活用したエネルギーマネジメントやレジリエンス強化に関する知見を活用した技術的な支援を行うほか、EVを活用した地域のモビリティサービスを検討していきます。



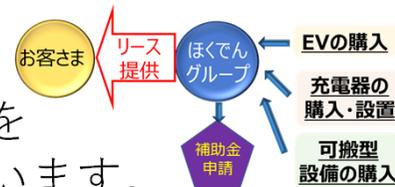
レジリエンス強化への取り組み

- ▶ 自然災害等による大規模停電時に、特定エリアを北海道電力ネットワーク(株)の送配電ネットワークから切り離し、エリア内の再エネ電源などによって、地域の皆さまへの電力供給を目指す「地域マイクログリッド構築」の取り組みに協力しています。
- ▶ 道内では、現在2地域において、資源エネルギー庁の補助を活用した構築事業が進められており、北海道電力ネットワーク(株)が自治体とともにコンソーシアムに参画し、事業をサポートしています。



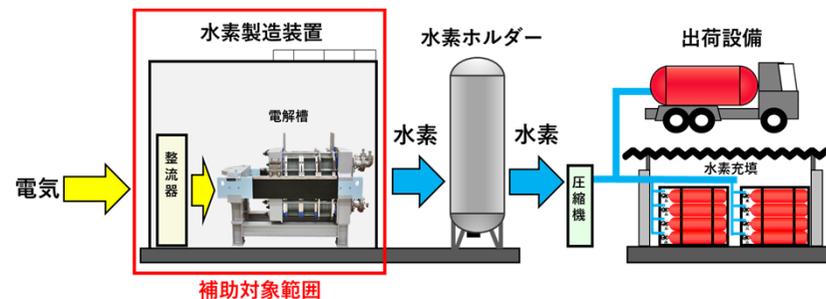
EV普及への取り組み（運輸部門電化）

- ▶ EVと周辺機器のリース及び補助金申請等を一元的にご提供しています。
- ▶ また、EVカーシェアリングのパイロットプロジェクトを行い、事業性等を検証しています。



水素サプライチェーン構築に向けた取り組み

- ▶ 北海道の豊富な再エネ電気から水素を製造し、様々な分野で利用する「水素サプライチェーン」の構築に向けた検討を進めています。
- ▶ また、更なる再エネの導入拡大への貢献と、水素の普及促進を目的として、苫小牧市において、1MW級水素製造装置の導入（23年3月運用開始）を進めています。



ともに輝く明日のために。
Light up your future.

ほくてんグループ

